

長 生



平成 26 年 9 月 号

目 次

会長の言葉	日本長生医学会会長	柴 田 政 宏	
宗 教 編			
法 話	得勝寺	本 莊 一 治	1
医 学 編			
温浴後のボディケア(マッサージ)の効果について			
長生学園リハビリテーション学講師			
つくば国際大学医療保健学部理学療法学科講師	星	虎 男	
つくば国際大学医療保健学部理学療法学科教授	縄 井	清 志	3
五十肩はなぜ痛いのか	埼 玉 県	新 海 良 幸	8
本山信行先生に贈る言葉	日本長生医学会北関東支部	支部長	新 海 良 幸 11
本山信行先生を偲ぶ	日本長生医学会	副会長	工 藤 幸 男 13
本山先生を偲んで	大 阪 府	井 尾 幸 富	14
長 生 学 園			
「長生上人御命日法要を終えて」	3 年 夜間部	鈴 木 真由美	15
「ありのままに南無阿弥陀仏」	2 年 夜間部	氣 仙 英 郎	16
長生学園前期を終えて	1 年 昼間部	遠 藤 規 晃	17
長生会支部便り			
「中央支部特別講演」			18
長生会支部報告			19
長生医学会本部案内			
「第88回 医学会 報恩講・阿城院釋眞情法師法要三回忌法要」			23
平成27年度(第60期生)長生学園学生募集要項			24

日 本 長 生 医 学 会

会長の言葉

総本山長生寺管長 柴田政宏
日本長生医学会会長

まだまだ暑い日が続きますが、先生方におかれましては、日々の御精進感謝申し上げます。

夏バテは人に依って言い方が異なります。真夏に体調を崩すことを夏バテだと言う方もございますし、9月になってから体調を崩すことを言う方もございます。どちらが正解と言う訳には参りませんが、体調管理には十分に気をつけて頂きたいものです。

仏様の教え「五悪の訓戒」

人の心は弱く、悪行に走りやすく、人を憎み、恨み、愚かな欲望に追い回される。

他人と争い、反省もせず、善事を進んで行おうとせず、煩惱に身も心も縛られたままで、解けることがない。

私共の記憶のなかでも、いつまでも心に残るものは、苦しみ、恨み等で、嬉しさ、幸せなど幸福に纏わることは、忘れ易いのではないのでしょうか。私も、親に愛情をかけて育てて頂いたことなど当然の様に思い、感謝の気持ちなど考えもしない時期が御座いましたが、煩惱は深く絶ちえない自分自身が在るのです。

この様に煩惱にさいなまれて私共に悟りの道など開けている訳などあり得ないのです。しかしながら、親鸞聖人は阿弥陀さまの衆生救済の本願は老若男女の区別なく平等であり、善人を悪人より優先して救うこともない。ただ信心だけが肝要である。というのは阿弥陀さまの本願は、罪が深くて重く、煩惱の猛り狂った衆生をこそ救済しようとして立てられたものだからです。したがって、この本願を信じ、念仏を称えさえすれば、別に何か他の善行を積む必要はない。念仏以上の善行はないからであると説かれています。

したがって、南無阿弥陀仏の名号の功德にお任せする私共は報恩感謝させていただき、総ての事柄に、感謝申し上げます身とならなければなりません。

私共は、この世に一人で生きている訳ではありません。人に接し刺激を受け日々過ごしている訳ですから、有りのままの自分を受け入れ他人から注意をされても、至らない自分を導く言葉として理解すれば、心から有難いと思うことができるのです。他人を恨む事は容易く、記憶から離れないものなのです。報恩感謝の世界に我が身を置いてこそ、幸せを実感することができるのです。

合掌